

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

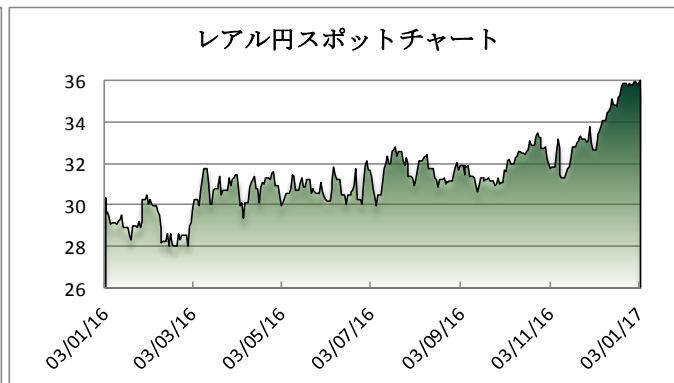
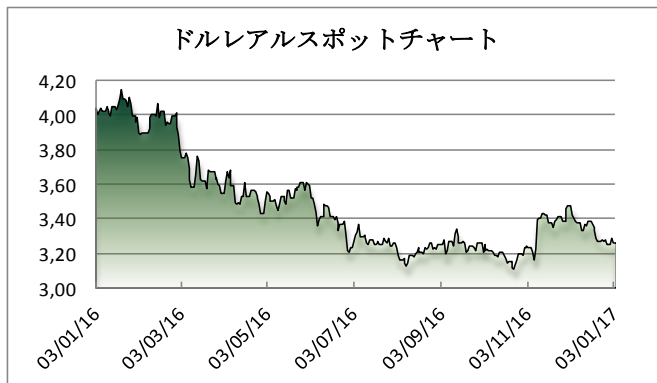
昨日のドルリアルスポット相場は、引き続き流動性が薄い中、メキシコペソの急落(米自動車メーカー2位の Ford Motorは、トランプ次期大統領の批判を受け、メキシコに16億ドルで工場を新設する計画を白紙に戻すと発表。本計画については、トランプ氏から「雇用の米国外流出を招く」との批判を受けていただけに、計画撤回は、「トランプ氏就任はメキシコ投資に悪影響を及ぼす」との見方を改めて強める結果となっている)に連れる形で一時3.29台前半までリアル売りが優勢となる時間帯も見られたが、公表された中国12月製造業PMIが前月の50.9から51.9へ上昇したことや、石油輸出国機構(OPEC)とロシアなどの非加盟産油国による原油の協調減産(供給過剰による原油相場の急落を受け、昨年11月にOPECが日量計120万バレルを減産することで合意。その後、12月には非加盟国のロシア、メキシコなどが約56万バレルの削減を受け入れた)が開始されたことを好感し、引けにかけては3.26台半ばまで反発した。

下院議長のRodrigo Maia氏は昨日、社会保障改革について、「下院で3月までの合意を目指すと共に、6月までに上院での可決を実現する」との見解を示した。また、財政危機に見舞われている各州の財政再建については、緊縮財政政策実施の受け入れが条件になることも強調した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月2日	1月3日	前日比	12月2日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,2859	3,2650	-0,0209	3,4769	-0,2119
	対円	JPY	35,77	36,06	+0,29	32,65	+3,41
	対ユーロ	BRL	3,4214	3,3984	-0,0230	3,7056	-0,3072
円	対ドル	JPY	117,55	117,75	+0,20	113,51	+4,24
	対ユーロ	JPY	122,90	122,53	-0,37	121,08	+1,45
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	59.589	61.814	+2.225	60.316	+1.498
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	280,6	277,9	-2,7	316,5	-38,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,24	11,27	+0,03	12,35	-1,08
DI Future Apr17 (金利先物)		%	12,91	12,90	-0,01	13,26	-0,36
3 Months US Dollar Libor		%	0,998	0,998	+0,000	0,946	+0,052
CRB Index (国際商品指数)		Index	192,5	190,1	-2,4	191,7	-1,6

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。